

Letters

レターズ / 加入者や保護者の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

鹿児島県

T・Mさん（加入者）

給付金をありがとうございます！ 私は無事高校に合格しました！！ 今は、中学校の卒業式や高校の合格者集合を終えて、制服採寸や書類の記入などの入学に向けての準備をしています。そして、中学校での友達と遊んだり、高校からの宿題をしたり、有意義な春休みを過ごしています。

高校に入ったら、勉強、部活、行事など中学校の時より忙しく大変になると思いますが頑張りたいです。今年は英検2級、漢検2級を取ることが目標です！ これからも精一杯頑張るので、よろしくお願いします。

兵庫県

N・Mさん（母）

この度は次女の高校入学に際しましてお祝い金と図書カードを贈っていただき本当にありがとうございました。体操服等購入させていただきます。

5歳の時、突然父親を亡くしてしまった次女が、中学を卒業し、高校生となります。卒業式、入学式、運動会、音楽会、参観日…。全て私一人。友達は夫婦で仲良く行っている姿に、悲しくて涙が溢れることもあります。

現在のコロナ対策としての「出席者1名」という風潮はひとり親にとっては、少し救われた思いになるのも事実です。

長女も遠方へ大学進学。春からは少し変化がありそうです。優しい子供たちの成長が私の元気の源です。子育て、仕事、家事…皆様に支えられつつ、これからも頑張ります。本当にありがとうございました。

三重県

H・Rさん（祖母）

長い間お世話になりありがとうございました。

孫が2歳の誕生日を迎える1カ月前に事故で母親を亡くし、父親は子どもを置いて出て行ってしまいました。私自身、母子家庭で子供を育てており、不安でいっぱいだったのを覚えています。

事故に遭った車の中に、誕生日プレゼントであろう白いブーツが傷一つなく残されていました。今もそのブーツを大切にしている孫は、もう19歳になりました。

母親の顔もぬくもりも知らない子が、毎日写真に向かって「行ってきます」「ただいま」と挨拶し、涙をこらえて話しかけていることもありました。

今は自分の進むべき道を見つけたようで、それに向かって頑張っています。素直に育ってくれたことに感謝しています。

京都府

N・Rさん（母） N・Aさん（加入者）

♡お母さまより

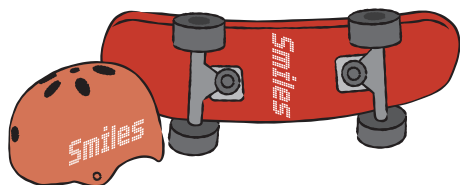
息子が6歳、娘が4歳の時、基金に加入しました。それから15年経ち、基金終了となり完了給付金をいただきました。長い期間、本当にありがとうございました。

小学校の頃から家族3人で映画を見に行くのを毎回楽しみにしていました。おかげ様で今春息子は社会人となり、娘もなりたい職業を目指し頑張っています。

♡加入者さまより

「こう見えるミュージアム」に何度か応募し、掲載されました。図書カードや映画券がとても嬉しかったです。毎年映画を見に行くことができて本当に幸せでした。

今年で20歳になります。長い間ご支援ありがとうございました。



宮城県

H・Mさん（母）

先日、育成給付金終了のお知らせをいただきました。長い間、大変お世話になりました。

主人が亡くなった時、まだ1歳にもならなかった娘が、今では大学生になりました。長かったようであるという間の年月だったように思います。

生活に不安を感じることもありましたが、基金だよりを読んで勇気づけられる事がたくさんありました。また、学費の心配なく娘を進学させることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

長い間支えていただき、本当にありがとうございます。

心よりお礼を申し上げます。

兵庫県

N・Mさん（母）

いつもお世話になっております。この度は、橋本給付金と図書カードをいただきありがとうございました。主人が亡くなった時、お腹の中にいた子が小学生になります。毎日頑張ってここまでやってきました。

私たちをいつも支えてくださっている皆様への感謝を忘れずにこれからも頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

匿名希望さん（加入者）

今まで長い間、支援していただきありがとうございました。

給付金はもちろんのこと、長期休みごとの映画券のプレゼントも、母との思い出の時間になりとても嬉しかったです。

現在はまだ学生ですが、今のうちにしっかりと勉強や経験を積んで、人としても成長していきたいと思います。そして様々な方からいただいた優しさを、いつか私たちのように家族を失った子どもたちへ返していけたらいいなと思っています。

本当にありがとうございました。

新潟県

T・Sさん（母）

次男の給付完了のお知らせをいただき、今までの様々なご支援本当に感謝致します。

1歳になったばかりの頃、父親を亡くした彼ももう大学生。父親のことや父という存在についてはおそらくぼんやりとしたイメージのまま成長してきたことでしょう。それでも志望大学を決めるときには、父親のおかげで進学ができること、希望する大学へ進めることをしっかりと意識しながら受験勉強を頑張り、無事合格し進学することが出来ました。

それもこの育成基金のおかげです。私自身も経済的に大きな支えとなり、その中で息子たちを育てることが出来たことが本当に幸せでした。

長男次男と長い間のお付き合いとなりましたが、これで卒業です。息子たちにはいつか大人になった時、恩返しが出来るような人になってほしいと思っています。改めて、長い間本当にありがとうございました。

奈良県

I・Nさん（加入者） I・Mさん（母）

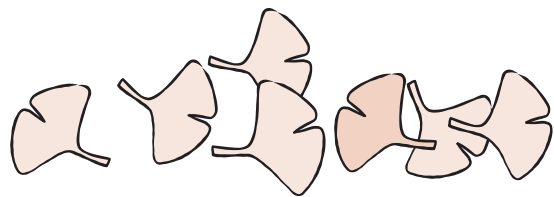
♡加入者さまより

長年に渡り育成基金を給付いただき、ありがとうございました。私は幼児教育の道に進み、将来の夢に向かって日々精進しております。これまで支えてくださった方々に感謝し、何事にも挑戦していきます。

♡お母さまより

この度は受給終了にあたり、お祝いと図書カードを送付いただきありがとうございました。夫が亡くなって11年。不安と絶望の中から少しずつ日常生活を取り戻し、その一日一日を大切に生きてきました。

子どもは立派に成長してくれて今では私を支えてくれます。基金のおかげで勉強や部活動の費用は心配することなく、充実した楽しい学校生活を送ることができ、本当に感謝しています。長い間ご支援いただき、ありがとうございました。



となりのレターズ

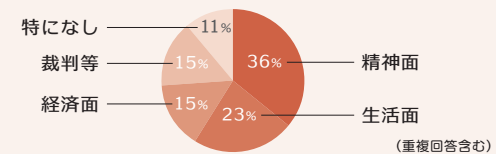
みんながとなりに寄り添う「もう一つ」のLetters

基金加入者の保護者の皆さんのさまざまな声をお届けする「Letters」では、このページがさらに加入者の皆さんに寄り添い、充実した交流の場になることを目指して、今号から新コーナー「となりのレターズ」をスタートします！ 第1回は、今春発行した「Smiles 40周年記念号」作成の際に、加入者の皆さんにご協力いただいたアンケート結果から、多くの共通するご意見の「困ったこと」や「子育ての悩み」について紹介させていただきます。

第1回 保護者アンケート編

皆さんの不安や心配ごとを聞いてみました！

交通事故遺族で困ったことはありますか？



- 突然、大事な人に先立たただけでなく、ひとり親になって子どもたちへの対応に戸惑った。
- 孫とどのように接したらいいのか悩んだ。
- 子どもの精神面が不安定になり不登校になった。
- 夫が他界したことを言うと周囲の対応が変わり、居心地が悪くなったり、心ない言動にも傷ついた。
- 生活が激変して苦しかった。将来のことを考えるとさらに不安だったが、悩みを話せる人がいなくて孤独であることを実感した。

アンケート結果の概要

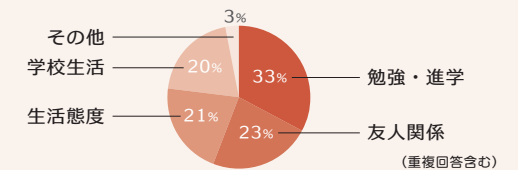
突然おかれた苦境に、精神的にも物理的にも非常に不安で、その悩みを相談できない方が多いことが改めて判明しました。お孫さんを育てる祖父母の方々のご意見も、同様に多数寄せられました。

〈編集部より〉

保護者の方々の悩みについて紹介した第1回はいかがでしたか？ アンケート結果からは自分の意志とは関係なく突然窮地に立たされ、辛かったことがひしひしと伝わってきました。また、子育てへの不安も、ひとり親になったことで大きくなるのだと実感しました。本当に大変ですね。

でも、ご安心を！ 次回はここで紹介した悩みや不安を保護者の皆さんがどのように乗り越えて

これからの子育てについて不安に感じていることはありますか？



- 先々のすべてにおいて不安。
- 塾には通っているが、進学に伴う経済面が未知の領域なので気になる。
- 友人とのコミュニケーションがきちんとできているのかとても心配。
- 思春期になって会話をしてくれなくなり、それをひとりで受けとめるのが辛くて、不安。
- 勉強をしてくれないでゲームばかりしている。
- 経済面の心配を子どもがしていて、心が痛む。

アンケート結果の概要

学業や友人関係、思春期における変化などへの不安は子育てにおいてよくある悩みですが、それをひとり親ということで、さらに不安に感じている方が多いのだということが判明しました。

いったかを、同じく保護者の皆さんの声でお伝えしたいと思います。**そこをお願いです！ あなたが悩みを乗り越える秘訣やアドバイスを教えていただけないでしょうか？！ 自身の体験談でも結構です。悩みを乗り越える一助となった「基金に加入してよかったこと」のアンケート結果も同時掲載しますので、お楽しみに！ 多くのお便りを編集部一同、お待ちしております！！**

沢山の声をいただきました中より抜粋して掲載しております。紙面の都合上、質問項目や、お寄せいただいたご意見、ご要望の全文は掲載できませんこと、ご了承ください。

送り先：「スマイルズ・基金だより」編集部
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル7階
(公財)交通遺児等育成基金内
MAIL: smiles@kotsuiji.or.jp FAX: 03-3237-8931